

Press Release

(行事・催し物)

件名	講演『デジタル活用による農業の生産性の向上、効率化や付加価値を最大化するための考え方』	
実施日	令和6年6月21日(金)	
タイムスケジュール (詳細に記載願います)	日時	内容
	15時15分～	別紙のとおり
場所	美唄市役所2階大会議室A、B	
主(共)催	美唄市ICT農業推進協議会	
開催の趣旨	別紙のとおり	
内容	北海道大学大学院農学研究院長である野口伸教授を招き、『デジタル活用による農業の生産性の向上、効率化や付加価値を最大化するための考え方』と題しての講演を行う。	
参加対象	美唄市ICT農業推進協議会各会員等	
参加人数	100名程度	
備考		
担当課	美唄市経済部農政課農務係 担当 澤田 電話 0126-63-0114 (内線 2433)	

別 紙

【開催の趣旨】

個々の農作業データを蓄積し、農業者が営農に必要な情報を選択できる環境を整えることで、スケジュール管理等に伴う時間を省力化し、空き時間で複合経営や経営面積の拡大を行うなど、デジタルを活用した農業を最大限に活かすための考え方を学ぶため、上記講演を実施するもの。

【内容】

講演『デジタル活用による農業の生産性の向上、効率化や付加価値を最大化するための考え方』

講師 北海道大学大学院農学研究院長 教授 野口 伸 氏